

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	14			
区分	山			
政策の基本方針	中山間地域を活かす流域モデルの形成			
項目	4-①			
推進方針	「健全な水・物質循環」の構築に向けた共同プロジェクトの推進			
主要施策	地域環境の持続性を確保するために、流域圏の「健全な水・物質循環」の視点から、水資源確保、水質改善、物質循環のメカニズム解明を進めながら、複数のプロジェクトを共同化することで関係機関の相互調整を促進します。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	● 県境を跨ぐエコ地域づくり戦略 プランの実施	→		
	● 各団体による国への働きかけ			→
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中部圏広域地方計画（三遠南信流域都市圏活力向上PJ：天竜川流域における山地から海岸までの一貫した総合的土砂管理や多様な主体による上下流連携の促進）</li> <li>○県境を跨ぐエコ地域づくり戦略プラン研究会による報告（H23.3.30）</li> <li>○豊川水系総合開発促進期成同盟会、愛知県豊川改修工事促進期成同盟会、東三河県営水道受水団体協議会、豊川用水二期事業促進協議会、東三河商工会議所・商工会による設楽ダムの要望活動（H21.7.6、H21.7.8、H21.10.19、H22.5.11、H23.7.5）</li> </ul>			
推進主体	< SENA、自治体、商工会議所・商工会、大学、環境団体、国、県 > 国、県の協力の下に、市町村が中心となって活動促進を働きかけます。			

第 I 期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	15			
区分	山			
政策の基本方針	中山間地域を活かす流域モデルの形成			
項目	4-②			
推進方針	上流域と下流域の自治体が連携した流域定住の推進体制の整備			
主要施策	下流域都市住民の中山間地域への居住に対する関心を喚起することで、上流域への人口流入を図るとともに、流域圏の多様性を活用することによって三遠南信地域の定住の魅力を増大させます。このために、上流域と下流域の自治体が連携して流域定住の検討体制を構築します。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	● 各団体による取り組み	● 各団体による取り組み	● 各団体の連携による事業の検討 研究組織の設置 推進体制、データベース化、整備方針、仲介機能、情報発信機能、活用支援体制の検討	● 各団体の連携による事業の検討
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東三河シニアリフレッシュ事業（H21.10~21.11）（H22.10~22.11） 「極・奥三河」地域体験プログラム（H23.7~23.11）</li> <li>○南信州定住自立圏構想の取り組み（H21.3.24~） 定住自立圏形成協定の締結（H21.7.14）救急医療体制の確保等に圏域内で連携して取り組む。 病児・病後児保育事業（H22.10.12追加協定）、図書館ネットワークシステムの構築（H22.12.27追加協定）</li> <li>○浜松市中山間地域振興計画の推進（H22.4.1~）</li> </ul>			
推進主体	< SENA、自治体、所有者、管理者、地域住民、企業、商工会議所・商工会 > 上下流域自治体による検討体制を設けます。			

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	16			
区分	住			
政策の基本方針	広域連携による安全・安心な地域の形成			
項目	5-①			
推進方針	医療分野の県境を越える連携の促進			
主要施策	住民生活の安心を確保するために、最も基本となる地域医療体制を、県境を越えて整備します。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	●-----→	-----→	●-----→	-----→
	関係者への働きかけ	設置に向けた準備	検討組織の設置 広域利用、大学病院との連携、 情報発信、中継基地設置、遠隔 医療の検討・研究	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療機関、休日夜間緊急医の検索システムの活用 (ながの医療情報Net) (愛知県救急医療情報システム) (医療ネットしずおか)</li> <li>○浜松市と豊橋市、新城市、南信州広域連合による航空消防応援協定の締結 (H22.3.30)</li> <li>○浜松市と豊川市、蒲郡市、田原市による航空消防応援協定の締結 (H22.6.29)</li> </ul>			
推進主体	< 自治体、医療機関、医師会、大学、SENA > 自治体を中心となって、具体的な検討、関係機関への働きかけを進めます。			

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	17			
区分	住			
政策の基本方針	広域連携による安全・安心な地域の形成			
項目	5-②			
推進方針	三遠南信地域内住民に対する公共施設の広域利用推進			
主要施策	三遠南信地域住民に対する行政サービスの向上と施設の有効活用を図るために、公共施設情報の連携や公共施設の広域的な利用を促進します。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	<p>公共施設の広域的利用の推進</p> <p>公共施設情報の収集、データベース化、ポータルサイトの構築、広域的な利用の仕組みづくりの検討</p>			
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○浜松市・豊橋市・飯田市美術館連携「ミュージアム・サミット美の競演ー三遠南信交流展ー」の開催 豊橋市美術博物館（H21.10.10~11.15）</li> <li>○浜松市・豊橋市・飯田市美術館連携「ミュージアム・サミット美の競演ー三遠南信交流展ー」の開催 飯田市美術博物館（H22.9.11~10.11）</li> <li>○浜松市・豊橋市・飯田市美術館連携「三遠南信交流展 ミュージアム・サミット-美の競演」の開催 浜松市美術博物館・秋野不矩美術館（H24.2.24~3.25）予定</li> </ul>			
推進主体	< 自治体、地域住民 > 自治体を中心となって、事業を推進します。			

第Ⅰ期重点プロジェクト工程表

平成23年10月24日時点

No.	18			
区分	住			
政策の基本方針	広域連携による安全・安心な地域の形成			
項目	5-③			
推進方針	県境を越える防災体制の強化			
主要施策	東海地震等の大規模災害が想定されることから、地域住民の生命、身体、財産等を災害から守るために、防災に関する関係機関の相互協力を、県境を越えて取り組みます。			
年度	平成21年度 2009.4~2010.3	平成22年度 2010.4~2011.3	平成23年度 2011.4~2012.3	平成24年度以降 2012.4~
工程表	● 圏域内消防の広域連携活動 (合同会議 三遠南信地区消防本部の開催)	圏域内消防の広域連携活動 (三遠南信地域消防連絡会の開催)	● 連携強化、充実に向けた取り組み 協定への追加項目の検討	→ 防災に関する関係機関の相互協力の充実
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三遠南信災害時相互応援協定 (H8.7~) (1999年：豊橋市へ災害派遣活動実施、2010年：飯田市への災害派遣活動実施)</li> <li>○航空消防応援協定締結 (浜松市と東三河5市町村及び南信州14市町村) (H22.3.30)、施行 (H22.7.1~)</li> <li>○航空消防応援協定締結 (浜松市と東三河3市) (H22.6.29)、施行 (H22.7.1~)</li> <li>○「合同会議 三遠南信地区消防本部」での準備を経て、22年度「三遠南信地域消防連絡会」発足 (H22.7.30)</li> <li>○H23.3.30浜松市、南信州広域連合航空消防応援協定に基づき消防航空隊の出動要請があり消火活動を実施 (豊丘村)</li> </ul>			
推進主体	< 自治体 (消防・防災・環境)、自主防災会、消防団 > 自治体を中心となって、自主防災組織や自治会等と協力して事業内容を検討します。			